

次期「連携地域別政策展開方針（原案）」について

1 方針の概要

「連携地域別政策展開方針」は、北海道地域振興条例に基づき、地域振興を効果的に推進するため、北海道総合計画が示す政策の基本的な方向に沿って、6つの連携地域ごとに策定する地域計画地域の総力により地域づくりを進めるため、市町村や地域の関係者の参画を得て、令和3年度（令和4年1月）から概ね4年を推進期間として策定

なお、第2期北海道創生総合戦略の「地域戦略」としての位置付けを併せ持つ

2 構成

○ 地域のめざす姿

総合計画の終期である令和7年度を目途にめざす地域の姿

○ これまでの取組と課題

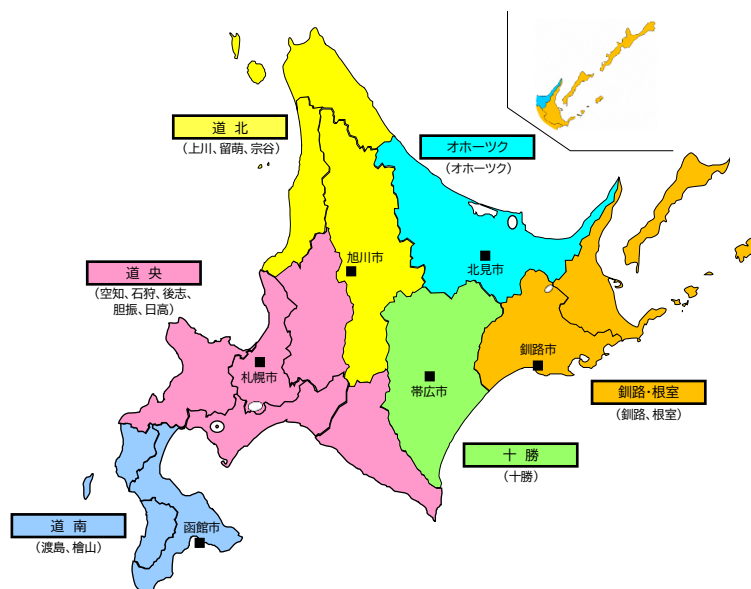
連携地域と振興局所管地域におけるこれまでの取組と今後の課題

○ 主な施策の展開方向

方針の推進期間における連携地域の主な施策の方向、振興局所管地域の重点的な施策の方向

○ 地域重点政策ユニット

「主な施策の展開方向」に基づき、重点的に取り組むプロジェクト



3 主なプロジェクト

各連携地域は、それぞれの地域のめざす姿の実現に向け、多様な主体と連携・協働して、地域の特性や資源などを活かしたプロジェクトを推進【全51プロジェクト】

連携地域(※)	プロジェクト(例)	主な施策	主なKPI
道央広域 【18プロジェクト】	日本遺産「炭鉄港」を活用した交流人口拡大プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■次代に「繋ぐ」炭鉄港 ■地域で「稼ぐ」炭鉄港 	<ul style="list-style-type: none"> ○炭鉄港推進協議会構成市町への観光入込客数 7,250千人(R2) → 7,468千人(R7)
道南 【6プロジェクト】	縄文遺跡群を活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■縄文文化の魅力発信と次世代への継承の推進 ■遺産を活用した誘客促進 	<ul style="list-style-type: none"> ○多言語化など、縄文文化の理解促進に向けて新たな取組を行った施設数（渡島地域） 1施設(R2) → 11施設(R7)
道北 【13プロジェクト】	魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■空港運営の一括民間委託を契機とした航空ネットワークの充実・強化 	<ul style="list-style-type: none"> ○観光入込客数（道北連携地域） 2,260万人(R1) → 2,504万人(R7)
オホーツク 【5プロジェクト】	オホーツク地域への人口定着の推進プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■移住・定住の促進に向けた取組の推進 ■若年層の地元定着促進に向けた取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○新規高卒者の管内就職内定率 67.7%(R2) → 75.0%(R6)
十勝 【4プロジェクト】	未来につなげる環境・先進分野十勝プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■自然環境の保全・適正利用や、再生可能エネルギーの利活用などによるゼロカーボン北海道の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○ゼロカーボンシティ表明市町村数 0市町村(R2) → 19市町村(R7)
釧路・根室 【5プロジェクト】	「ゼロカーボン北海道」への貢献プロジェクト	<ul style="list-style-type: none"> ■社会システムの脱炭素化と再生可能エネルギーの最大限の活用 ■森林等の二酸化炭素吸収源の確保と自然環境の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ○新エネルギー発電設備容量 47.4万kW(R1) → 52.8万kW(R7)

(※)連携地域を越えた振興局間で取り組むプロジェクトは、主となる振興局が属する連携地域のプロジェクトとしてカウント

4 推進管理

方針を効果的に推進していくため、振興局は「地域づくり連携会議」において、各プロジェクトの進捗状況等の点検・評価を行い、必要に応じて取組内容の充実を図るなど、PDCAサイクルによる推進管理を行う

道央広域	空知地域 石狩地域 後志地域 胆振地域 日高地域	政策展開方針(原案)概要	地域のめざす姿	文化・歴史を受け継ぎながら、 本道をリードする中核エリアとして、 次の世代を見据えた持続可能な 発展をめざす「道央広域連携地域」	
	連携地域				

1 主な施策の展開方向

- 誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりの推進
- 豊かな自然環境と調和した持続可能な社会の構築
- 地域の特色を活かした多種多様な農林水産業の展開
- 本道経済をリードする産業の活性化
- 多彩な地域資源を活用した観光の振興
- 地域固有の文化や歴史の継承・活用
- 交流基盤整備の促進

2 地域重点政策ユニット 全19プロジェクト(※) (主なプロジェクトを掲載)

(※)道南連携地域を中心に、石狩、胆振が連携する「縄文遺跡群を活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト」を含む

<p>日本遺産「炭鉄港」を活用した 交流人口拡大プロジェクト 【道央広域(空知、後志、胆振)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■次代に「繋ぐ」炭鉄港 ■地域で「稼ぐ」炭鉄港 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○炭鉄港推進協議会構成市町への 観光入込客数 7,250千人(R2) → 7,468千人(R7) 	<p>アイヌ文化等の地域資源を活かした 日胆地域活性化プロジェクト 【道央広域(胆振、日高)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■胆振・日高地域が有する地域資源の 魅力の発掘・磨き上げ ■地域の強みの国内外発信等による 新たな人の流れの創出 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○胆振・日高地域への観光入込客数 1,040万人(R2) → 1,994万人(R7) 	<p>道内ジオパークの連携による 地域力向上プロジェクト 【胆振、空知、日高、上川、オホーツク、十勝】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■各地域におけるジオパークを活かした 特色ある取組の促進 ■道内ジオパーク間のネットワークの構築 ■道内ジオパークの連携による地域の魅力 発信・関係人口の創出・拡大 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ジオパーク構成市町への観光入込客数 1,017万人(R2) → 2,130万人(R7) 	<p>未来技術の導入などによる産業振興・ 担い手確保プロジェクト 【空知】</p> <p>【主な施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ICTの活用などスマート農業の推進 による農業生産力の強化 ■地域の特性を活かした企業や研究機関 等の誘致に向けた取組の促進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○空知の耕作面積の維持 113,600ha(R2) → 113,600ha(R7)
<p>石狩の若者の地元定着促進と 道外からの人の呼び込みプロジェクト 【石狩】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■若者の地元定着・就業に向けた取組の 促進 ■地域産業の活性化や企業誘致等による 雇用の場の創出 ■道外からのU・I・Jターンの促進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○若年層(15~29歳)の首都圏への転出 超過数 3,352人(R1) → 3,139人(R6) 	<p>国際観光リゾートエリアとしての持続可能な 観光地づくりと広域観光展開プロジェクト 【後志】</p> <p>【主な施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■後志地域の食資源を活用したガストロノ ミーをテーマとした広域観光の推進 ■リゾートエリアを中心としたウィンタース ポーツのほか、管内各地で取組を進めて いる夏季のサイクリング、ラフティングな どのアドベンチャートラベルの推進に よる地域の魅力向上 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光入込客数 2,142万人(R1) → 2,500万人(R7) 	<p>脱炭素社会を創造する 「いぶり」産業展開プロジェクト 【胆振】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■多様なものづくり産業拠点の形成促進 ■産官学金連携などによる地域の強みを 活かした産業の振興 ■再生可能エネルギーの普及や自然環境 の保全などによる脱炭素化の取組推進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新エネルギー発電設備容量 86.7万kW(R2) → 122.2万kW(R7) 	<p>「ひだか」の産業を支える 人材確保・育成プロジェクト 【日高】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■一次産業をはじめとする各産業の担い手 等の確保・育成 ■教育機関と連携・協働した人材の育成 ■移住・定住の促進に向けた住環境など の整備 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○新規就業者数(漁業) 11人(R2) → 14人(R7)

道南 連携地域	渡島地域 檜山地域	政策展開方針(原案)概要	地域の めざす姿	個性豊かな歴史や文化、食や自然の魅力を高め、 環境と経済が調和しながら成長し続ける 北の懸け橋「道南連携地域」	

1 主な施策の展開方向

- 北海道新幹線の札幌開業やポストコロナを見据えた交流・定住の促進
- 安心して暮らせる地域社会の維持
- 「ゼロカーボン北海道」の実現に向けた取組の推進
- 地域経済の活性化と雇用の創出
- 持続可能な農林水産業の確立
- 縄文遺跡群を活かした地域振興

2 地域重点政策ユニット 全6プロジェクト

<p>北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流・定住促進プロジェクト 【道南(渡島、檜山)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■北海道新幹線の札幌開業を見据えた交流の拡大 ■個性豊かな観光地づくりと受入体制の充実 ■道南の多様な魅力を活かした移住・定住及びワーケーション等の推進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光入込客数 渡島地域 688万人(R2) → 1,371万人(R6) 檜山地域 105万人(R2) → 150万人(R6) 	<p>道南の優位性を活かしたカーボンニュートラルへの挑戦プロジェクト 【道南(渡島、檜山)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■温室効果ガス排出量削減に向けた取組の促進 ■地域資源を活かした再生可能エネルギーの利活用推進 ■吸収源対策としての森林の適正管理と自然環境の保全 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ゼロカーボンシティ表明市町村数 渡島地域 0市町(R3) → 6市町(R7) 檜山地域 0町(R3) → 4町(R7) 	<p>地域に根ざした農林水産業の持続的発展プロジェクト 【道南(渡島、檜山)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■農林水産業の生産力向上 ■農林水産業の付加価値向上と販路拡大 ■農林水産業への新規就業につながる担い手対策の推進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○造林面積 渡島地域 2,728ha(H27~R1) → 4,341ha(R2~R6) 檜山地域 1,050ha(H27~R1) → 2,084ha(R2~R6)
<p>暮らしの安全・安心を支えるまちづくりプロジェクト 【道南(渡島、檜山)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■公共交通の維持・確保 ■安心で質の高い医療・福祉サービスの強化 ■防災体制の向上と安全・安心なまちづくりの推進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域公共交通計画策定カバー率 渡島地域 36%(R3) → 100%(R7) 檜山地域 14%(R3) → 100%(R7) 	<p>地域の強みを活かした産業活性化・雇用創出プロジェクト 【道南(渡島、檜山)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域の強みを活かした地域産業の振興や企業誘致の推進 ■産業振興と雇用対策との一体的展開による雇用の創出及び若年層の定着 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○食の個別相談会等での商談成約件数 281件(H26~H30) → 300件(R2~R6) 	<p>縄文遺跡群を活用した魅力発信と誘客促進プロジェクト 【渡島、檜山、石狩、胆振】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■縄文文化の魅力発信と次世代への継承の推進 ■遺産を活用した誘客促進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○多言語化など、縄文文化の理解促進に向けて新たな取組を行った施設数(渡島地域) 1施設(R2) → 11施設(R7)

道北	上川地域 留萌地域 宗谷地域	政策展開方針(原案)概要	地域の めざす姿	広大な土地や特色ある自然環境、 多様な資源を活かした産業が展開し、 心豊かで安心して暮らせる「道北連携地域」	

1 主な施策の展開方向

- 地域特性を活かした産業振興
- 離島地域の振興

- 多様な魅力あふれる観光の振興
- 生活や産業を支える交通・情報ネットワークの形成

- 豊かな自然環境と調和した、安全・安心な地域づくり

2 地域重点政策ユニット 全13プロジェクト (主なプロジェクトを掲載)

<p>魅力ある地域資源を活かした「きた北海道」への来訪促進プロジェクト 【道北(上川、留萌、宗谷)】</p> <p>【主な施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■特色ある自然や歴史、芸術文化をテーマとした地域の魅力発信 ■空港運営の一括民間委託を契機とした航空ネットワークの充実・強化 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光入込客数 2,260万人(R1) → 2,504万人(R7) 	<p>安全・安心な地域づくりプロジェクト 【道北(上川、留萌、宗谷)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■全ての世代が安心して暮らせる環境づくり ■災害(地震、津波、大雨、火山等)に対する防災体制の強化等 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○認定こども園設置数 40カ所(R1) → 64カ所(R6) 	<p>新エネルギー導入・活用推進プロジェクト 【道北(上川、留萌、宗谷)】</p> <p>【主な施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域が連携した新エネルギー導入促進の取組 ■木質バイオマスの安定供給やエネルギー利用の推進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○上川地域の木材・木製品出荷額 20,834百万円(H30) → 23,760百万円(R6) 	<p>ロシア極東との交流推進プロジェクト 【道北(上川、留萌、宗谷)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■サハリン州等との友好交流の推進 ■ロシア極東との物流の活性化など経済交流の推進 <p>【KPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○北海道からロシアへの道産食品輸出額 454百万円(R1) → 726百万円(R7)
<p>天塩川ブランド力向上プロジェクト 【道北(上川、留萌、宗谷)】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■地域連携による絆の強化 ■魅力創造・情報発信によるブランド力の強化 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○観光入込客数(天塩川周辺地域) 306万人(R1) → 340万人(R7) 	<p>上川の地域産業を支える担い手育成・確保プロジェクト 【上川】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■農林業の担い手育成・確保に向けた取組の推進 ■地域連携による人材確保等の取組の推進 ■担い手確保に向けた移住の促進及び関係人口の創出・拡大 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テレワーク施設等を利用してワーケーションを行った人数(延べ人数) 642人(R2) → 4,494人(R7) 	<p>るもいの豊かな地域資源活用プロジェクト 【留萌】</p> <p>【主な施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■持続可能な農業の推進 ■日本海の豊かな恵みを活かす水産業の振興 ■地産地消や地域ブランドの創出に向けた取組の推進 ■森林資源の循環利用・木育の推進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伐採材積 108,000m³(R1) → 122,000m³(R7) 	<p>地域の多様な人材が未来を創る「宗谷LIFE」プロジェクト 【宗谷】</p> <p>【施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■多様な人材がつながり支え合う環境づくりの推進 <p>【主なKPI】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○若年層の転出超過数 178人(R1) → 800人以下(R2~R6)

オホーツク 連携地域	オホーツク地域	政策展開方針(原案)概要	地域の めざす姿	豊かな地域資源を活かし、 自然と共生する快適な暮らしが広がる 「オホーツク連携地域」	

1 主な施策の展開方向

- | | | |
|----------------------|------------------------|--------------------------|
| ○オホーツクイメージの効果的な発信 | ○農林水産業の強化 | ○豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興 |
| ○特色ある豊かな資源を活かした観光の展開 | ○人と自然が共生できる環境重視型社会の形成 | ○オホーツクの特性を活かした文化・スポーツの振興 |
| ○安心して暮らせる地域社会の形成 | ○暮らしや産業を支える交通ネットワークの形成 | ○オホーツク地域への人口定着の推進 |

2 地域重点政策ユニット 全5プロジェクト

省力的・効率的な生産体制の整備などによる農林水産業の強化プロジェクト【オホーツク】	豊富な農水産物を活かした食関連産業の振興プロジェクト【オホーツク】	多様な地域資源を活かしたオホーツク地域への来訪促進プロジェクト【オホーツク】	オホーツク地域への人口定着の推進プロジェクト【オホーツク】	豊かで優れた自然と共生する脱炭素型の地域づくり推進プロジェクト【オホーツク】
【施策】 ■高収益で安定的な生産体制の整備 ■担い手の育成・確保 ■オホーツク産木材・木製品の利用促進	【施策】 ■多様な主体の連携促進 ■付加価値の高い商品の開発や起業・創業の促進 ■良質な農水産物の販路拡大	【施策】 ■オホーツクの魅力の効果的な発信 ■体験型・滞在型観光の推進 ■外国人観光客の受入体制づくりに向けた取組の推進 ■スポーツ合宿などの誘致に向けた取組の強化 ■公共交通の利用促進や維持・確保に向けた取組の推進	【施策】 ■移住・定住の促進に向けた取組の推進 ■若年層の地元定着促進に向けた取組の推進 ■担い手の育成・確保(再掲) ■公共交通の利用促進や維持・確保に向けた取組の推進(再掲)	【施策】 ■豊かで優れた自然環境の保全と継承 ■地域資源を活かした「ゼロカーボン北海道」の推進
【主なKPI】 ○ジャガイモシストセンチュウ抵抗性品種の作付割合 52.3%(R2) → 78.9%(R7)	【主なKPI】 ○「オホーツクブランド認証」新規認証件数 延べ50件以上(R2~R6)	【主なKPI】 ○「オホーツク地域に行ってみよう」と考える人の割合 64.9%(R2) → 70.0%(R7)	【主なKPI】 ○新規高卒者の管内就職内定率 67.7%(R2) → 75.0%(R6)	【主なKPI】 ○ゼロカーボンシティ表明市町村数 0市町村(R2) → 9市町村(R7)


十勝	十勝地域	政策展開方針(原案)概要	地域の めざす姿	「食」を中心とした関連産業等の展開により、 多様な主体が輝く、 魅力ある道東の拠点「十勝」	
連携地域					

1 主な施策の展開方向

- たくましく力強い農林水産業の展開
- 創造性あふれる産業の推進
- 地域資源を活かした観光振興と交流推進
- 地球環境に配慮した地域の脱炭素化の推進と未来技術を活かした地域づくり
- 生命(いのち)と暮らしを守り、安全・安心にいきいき暮らせる地域社会の形成

2 地域重点政策ユニット 全4プロジェクト

とちか「食の拠点」確立プロジェクト 【十勝】	十勝の魅力を活かした 滞在型・周遊観光推進プロジェクト 【十勝】	未来につなげる環境・先進分野十勝 プロジェクト 【十勝】	十勝の未来を担う人づくり・地域づくり プロジェクト 【十勝】
【施策】 ■十勝産品を活用した商品開発や ブランド力の強化及び販路の拡大 ■安全・安心な食の提供や安全性確保の ための国際水準GAP認証取得の推進	【施策】 ■優れた資源を活かした魅力ある観光地 づくりによる滞在の長期化と周遊観光、 1年を通じた誘客の取組推進 ■円滑な移動に資する交通ネットワー クの連携強化	【施策】 ■自然環境の保全・適正利用や、再生可能 エネルギーの利活用などによるゼロ カーボン北海道の推進 ■十勝の優位性を活かした宇宙関連産業 の展開 ■スマート農業などの未来技術の産業 利用への取組推進	【施策】 ■地域産業を担う多様な人材の確保・育成 や魅力ある就業環境の整備推進 ■安心して心豊かに住み続けたい地域 づくり
【主なKPI】 ○国際水準GAPの認証農場数 31農場(R2) → 47農場(R7)	【主なKPI】 ○管内の宿泊客延べ数 122万人(R2) → 192万人(R7)	【主なKPI】 ○ゼロカーボンシティ表明市町村数 0市町村(R2) → 19市町村(R7)	【主なKPI】 ○新規学卒者の管内就職率(管内の高校) 86.09%(H29～R2の最高値) → 86.09%/年(R3～R7) ※毎年度、目標値以上の増加

釧路・根室 連携地域	釧路地域 根室地域	政策展開方針(原案)概要	地域の めざす姿	豊かな自然を活かした産業の振興と 多様な交流・連携に取り組み、人々が安心して暮らせる、 活気にあふれた「釧路・根室連携地域」	

1 主な施策の展開方向

- 基幹産業である農林水産業の持続的な成長
- 農林水産資源などを活かした地域産業の振興
- 世界遺産や国立・国定公園などの地域資源を活かした交流・関係人口の創出・拡大
- 豊かな自然環境を次世代に残す環境負荷を最小限に抑えた持続可能な社会の構築
- 災害に強く安心して暮らせる心豊かなまちづくりの推進
- 北方領土問題の解決に向けた世論啓発・環境整備
- 暮らしや産業を支える交通・情報ネットワークの形成

2 地域重点政策ユニット 全5プロジェクト

農林水産業をはじめとした 地域を支える産業の振興 プロジェクト 【釧路・根室】	地域の強みを活かした 交流・関係人口の創出・拡大 プロジェクト 【釧路・根室】	「ゼロカーボン北海道」への 貢献プロジェクト 【釧路・根室】	安全・安心で心豊かに暮らせる 地域づくりプロジェクト 【釧路・根室】	北方領土の早期返還と 隣接地域の振興プロジェクト 【釧路・根室】
【施策】 ■農林水産業の生産力強化 ■地場産品の高付加価値化や 国内国外への販路拡大の推進 ■地域の産業を支える企業の 振興や担い手対策の推進	【施策】 ■地域の強みを活かした体験型・ 滞在型観光や広域観光の推進 ■地域一体となった移住・定住 やワーケーションの推進	【施策】 ■社会システムの脱炭素化と 再生可能エネルギーの最大限 の活用 ■森林等の二酸化炭素吸収源の 確保と自然環境の保全	【施策】 ■地域の医療体制の構築 ■子育て支援及び高齢化対策の 推進 ■地域防災力の充実・強化	【施策】 ■北方領土問題の解決に向けた 世論啓発・環境整備
【主なKPI】 ○農業産出額 2,037.0億円(R1) → 2,104.9億円(R6)	【主なKPI】 ○テレワーク施設等を利用して ワーケーションを行った人数 (延べ人数) 150人(R2) → 1,089人(R7)	【主なKPI】 ○新エネルギー発電設備容量 47.4万kW(R1) → 52.8万kW(R7)	【主なKPI】 ○患者の受療動向(圏域自給率) 〔入院患者〕 釧路 97.1%(H28) → 99.1%(R7) 根室 54.9%(H28) → 90.5%(R7) 〔外来患者〕 釧路 98.9%(H28) → 99.5%(R7) 根室 85.1%(H28) → 96.2%(R7)	【KPI】 ○北方領土返還要求署名数 30,480人(R2) → 33,000人(R7)